

「派遣切り」のほとんどが違法・・・日本共産党志位委員長の国会質問で明らかに

# 八田知事誕生で雇用を守ろう

2万人  
首切りの

NEC我孫子事業所に乗り込む

八田英之さんは  
全社で二万人の人  
削減を打ち出した

NECの我孫子事業場を、実態の聞き取りと、解雇やめよの要請を行うために、日本共産党の加藤英雄元県議らとともに訪れました。

NECは八田氏らの人員削減計

画撤回の申し入れに対し、「本社に伝える」と答えました。人員削減計画の詳細



2月13日、加藤英雄元県議らと

については「公表できない」としながらも、「我孫子で二、三百人」という情報については否定しませんでした。  
要請後、八田氏は「国会質問で『派遣切り』のほとんどが違法だと判明した。国や県が企業を強力に指導することが必要」と語りました。



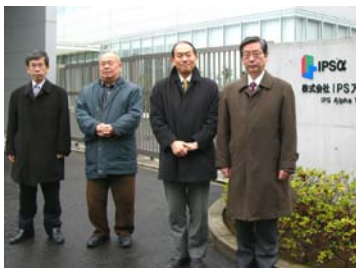
堂本知事に  
緊急要請



この三月に、派遣労働者など四十万人が全国で解雇される見通しです。ところが八田さんが県労働局から聞き出した数字は、昨年十月から今年三月までで九百三十八人と言います。県から補助金をもらっているIPS社の雇い止めが含まれていないなど、まったく実態を反映していません。明るい会の政策チラシを読んだ県民からも「派遣切りするなら補助金返せ」と怒りの声が寄せられています。

八田英之さんは緊急に、次の四点を堂本知事に要請しました。

- ① 「派遣切り」の実態調査
- ② 大企業に「派遣切り」をしないよう行政指導の徹底
- ③ すべての失業者への住居、生活、再就職支援
- ④ 派遣法の抜本改正を国に求めること



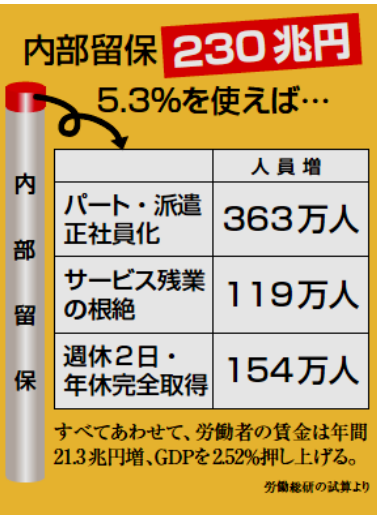
1月23日、IPS社を訪問

くらしと平和

2009年2月20日  
明るい会機関誌第61号

発行：明るい民主県政をつくる会  
千葉市中央区本町3-7-5ペリス2F 043-224-8375

八田英之のブログ



大企業は十分体力があります

# 「公立病院の経営を支援する県政に変えます」

# 八田 <sup>はったふさゆき</sup> 英之 <sup>さん</sup> 各地で住民と懇談



日本共産党  
推薦

行動力抜群！

## 病院再生のスペシャリスト

東北大学大学院修了後、民医連の病院に就職。1982年には全日本民医連理事となり、経営対策部長として80年代後半から90年代に相次いで倒産の危機に瀕した山梨や福岡の病院の再建を果たした病院再生のスペシャリスト。現在も社会福祉法人理事長として活躍。

## 市原


**「こういう地域だからこそ公立必要」**  
二月十二日には循環器センターや国保病院の縮小が強行された市原地域の「医療を守る会」のみなさんと懇談。鶴舞で演説したときに「こういう地域だからこそ公立病院が必要」と訴えられたことも紹介し、「まったくそれとおり、循環器センターは一般地域病院としての機能が必要」と語りました。

## 山武

二月十一日には東金病院などの切り捨てがすすむ山武地域の「医療を守る会」のみなさんと懇談。「一連の公立病院つぶしは国の構造改革を具体化した『ガイドライン』に沿ったもの。総選挙と知事選は流れを変える絶好のチャンスです」と訴えました。

## 「総選挙・知事選は流を変えるチャンス」

山武地域の医療を守る会のみなさんと



二月十日には「香取地域の医療をよくする会」（準備会）の人たちと懇談。「会が立ち上がり、どう運動をすすめたらいいか」の質問に八田さんは「地域に根差した必要とされる病院だから守ろうということであれば、必ず守れます」とアドバイスしました。

## 香取

## 「必要な病院は守れます」

八田メルマガ登録



明るい民主県政をつくる会の八田英之さんは二月十日から十二日、国・県の公立病院つぶしに対して、住民が地域医療を守れと立ち上がっている香取、山武、市原地域の住民のみなさんと懇談しました。